

母子保健福祉担当者研修会
市町村母子保健計画に活かす
健やか親子21 & 次世代育成支援」

2004年2月16日 栃木県

厚生労働省科学研究費補助金子ども総合研究事業

**「地域における新しいヘルスケア・コンサル
ティングシステムに関する研究」班**

主任研究者 山縣然太郎

山梨大学大学院医学工学総合研究部

山梨大学医学部医学科保健学 講座





第一部 母子保健事業の再構築

学習目標

一般目標

母子保健事業の評価をして再構築ができる。

行動目標

1. 母子保健事業の評価の必要性が説明できる。
2. 評価項目が列挙できる。
3. 総合評価ができる。
4. 再構築に必要な事項が列挙できる。
5. 事業の優先順位がつけられる。
6. 事業の再構築ができる。

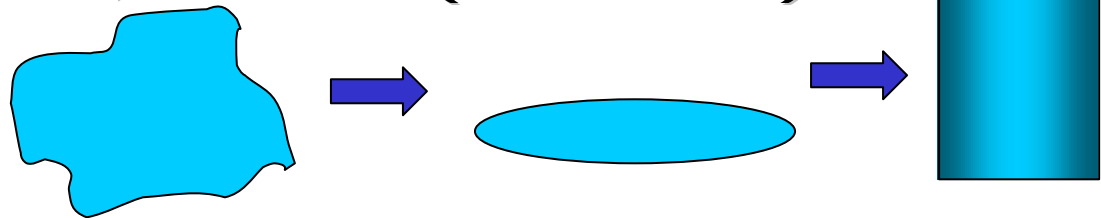


研修方法

- 講義、グループワーク（GW）、発表を1セットでおこないます。
- 各グループで司会、記録、発表者を決めてください。各セットで役割分担を代えましょう。
- 発表時間は厳守してください。短時間なので要点のみを簡潔に述べて、質問、追加で補足してください。
- 休憩時間は取りませんので、GWの時間に各自でとってください。
- 学生気分にもどって、楽しく学習しましょう。

Ice Breaking

- 氷を溶かす また、固める (違った形)

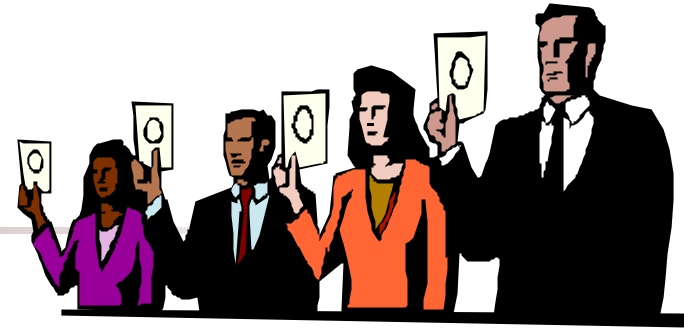


- 課題：

1. 保健師になってよかったと思ったことや保健活動をしてきて感動したことを1-2個挙げましょう。

- 時間は15分
- 発表は 1グループ 1分

KJ法



- グループの意見集約の方法のひとつ
- 一枚の札に課題の答えをひとつ書く
 - 重複があっても良いが、避けるためには、書いた札を回して、それを見ながら書く方法もある
 - 一つの課題に10から20くらい札が出るくらい意見を出し合う
- 出てきた札をグループに分ける (島をつくる)
 - 島は数個が適当
- 島の相互関係を図にする
 - 模造紙に貼り付ける

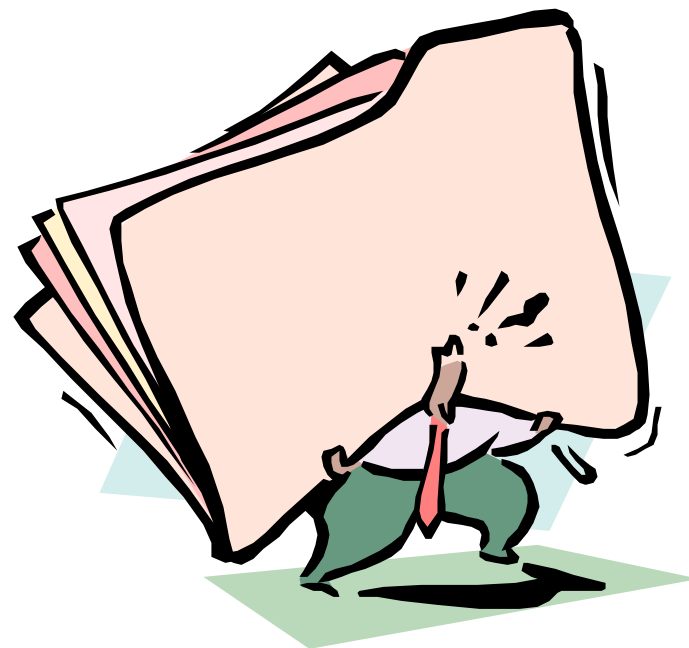
ブレインストーミング

- 課題に対して、思いつくだけ列挙する。
- 要領
 - 緊張をとる 批判されない
 - とりあえず何か挙げる
 - 連想ゲーム的に
 - ものまね的に



グループワーク

- 古新聞の使い方を、考えられる限り、多く挙げてください。



古新聞の使い方 (例)

- 焼きいもを包む 野菜を包む
- 押し花を作る
- 習字を乾かす
- 薪ストーブのたきつけ
- 靴を乾かす
- ハ工をたたく
- 寒さよけ
- 脅迫状を作る





なぜ、事業評価をする必要があるのか

■ グループで話し合ってみましょう。

- 実施報告（上司への報告）
- 目的の達成は？
- 継続の必要性は？
- 改善の余地は？
- 住民への説明
- 新たな事業の基礎資料



評価項目

- 実施経過評価

- 計画通りか
- 利用状況
- トラブルはなかったか
- スタッフの反応はどうか
- 関係機関との連携はどうか

- 目的達成度評価

- 要因の改善は果たせたか
- 健康指標は改善したか



目的達成度評価（影響評価）

- 要因の改善は果たせたか？
 - 前提要因 : 住民の意識、知識
 - 実現要因 : 住民の技術、実施できる環境
 - 強化要因 : 継続のためのサポート
- 住民の行動、環境は改善したか？
 - 住民の行動指標
 - 環境指標
- 健康指標は改善したか？
 - 疫学的指標
 - 住民の満足度



健やか親子21を実現するために

■ プレシード・プロシードモデル

事前評価 計画策定

事後評価 実施

■ 地域づくり型保健活動

将来のあるべき姿に向けた計画策定

■ ソーシャルマーケティング

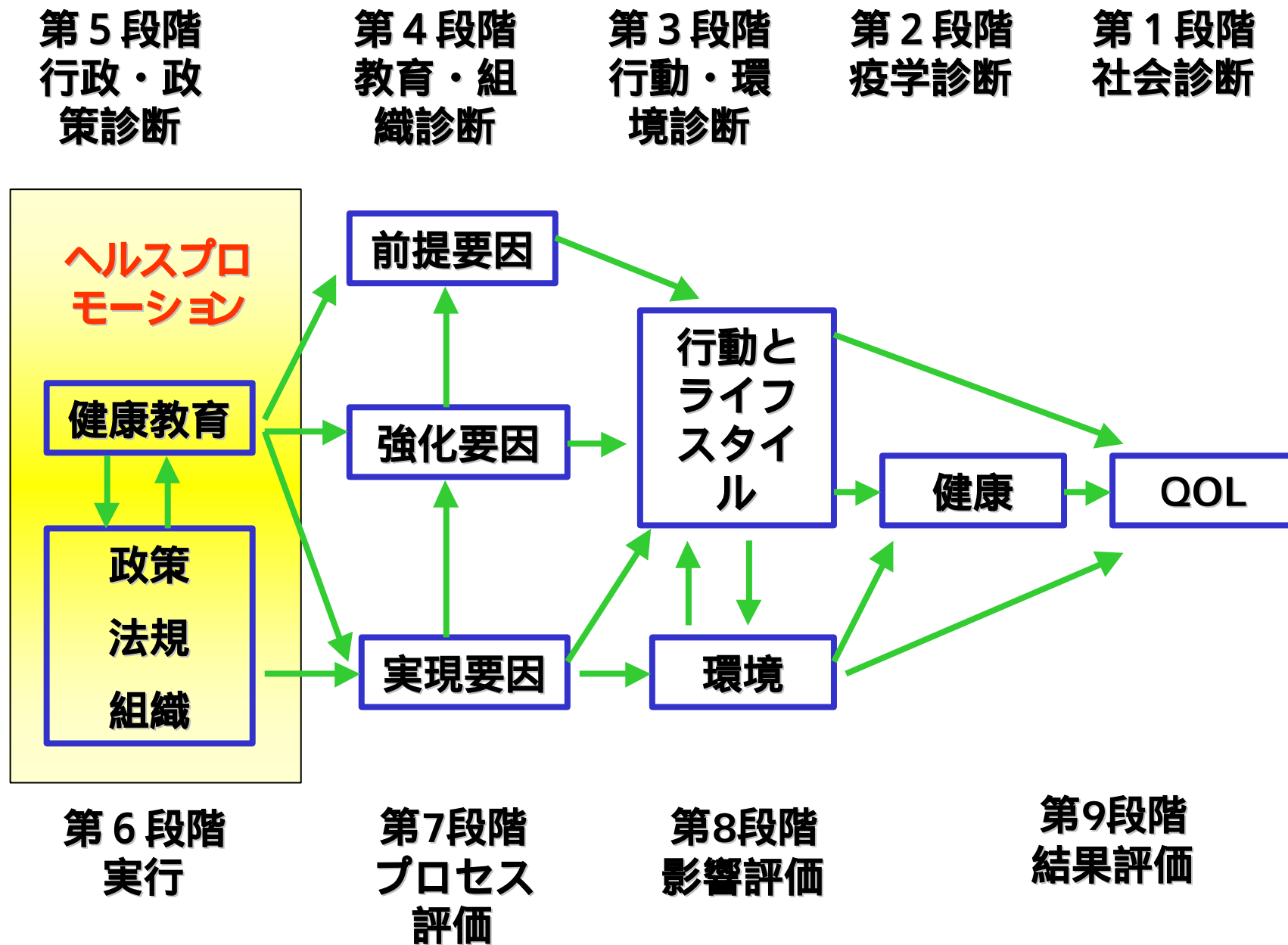
必要性、欲求、需要を把握し、市場原理をもとに、細分化されたサービスを展開し、住民の満足度をその評価とする。



プレシード・プロシードモデル

■ PRECEDE-PROCEEDモデル

- Predisposing Reinforcing and Enabling Constructs in Educational/ Environmental Diagnosis and Evaluation
 - (教育・環境の診断と評価のための前提、強化、実施要因)
- Policy, Regulatory and Organizational Constructs in Educational and Environmental Development
 - (教育・環境の開発における政策的・法規的・組織的要因)





前提・実現・強化要因からの 「ねらい」の設定

■ 前提要因

- 住民が健康行動の前提となる知識、技術を身につけ、動機を高める。

■ 実現要因

- 住民が健康を実現するために行動できる機会や環境を提供する。

■ 強化要因

- 住民が健康のために積極的な行動を強化・継続できるように支援する。



何を提供するか？

- **どんな事業が効果的か**

- ねらいの明確な事業
- 住民が受け入れる事業

住民のニーズを満たす事業

- **住民は何を欲しているか**

どんなサービスを提供するか

- 企業の商品戦略に学ぶ
- マーケティング理論の導入



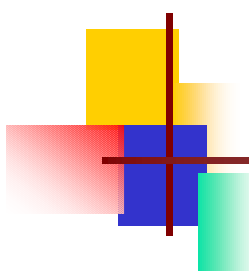
ソーシャルマーケティング (定義)

- マーケティングとは、
計画的な商品のコンセプトづくりから流通にいたるまでの戦略
- 戦略活動の
始点は消費者 (ニーズ調査)
終点もまた消費者 (消費者の要望のフィードバック)
- 非営利組織も社会に貢献すべき組織である以上、消費者への高水準のサービスが必要であることは営利企業と変わりがない



ソーシャルマーケティング (4p)

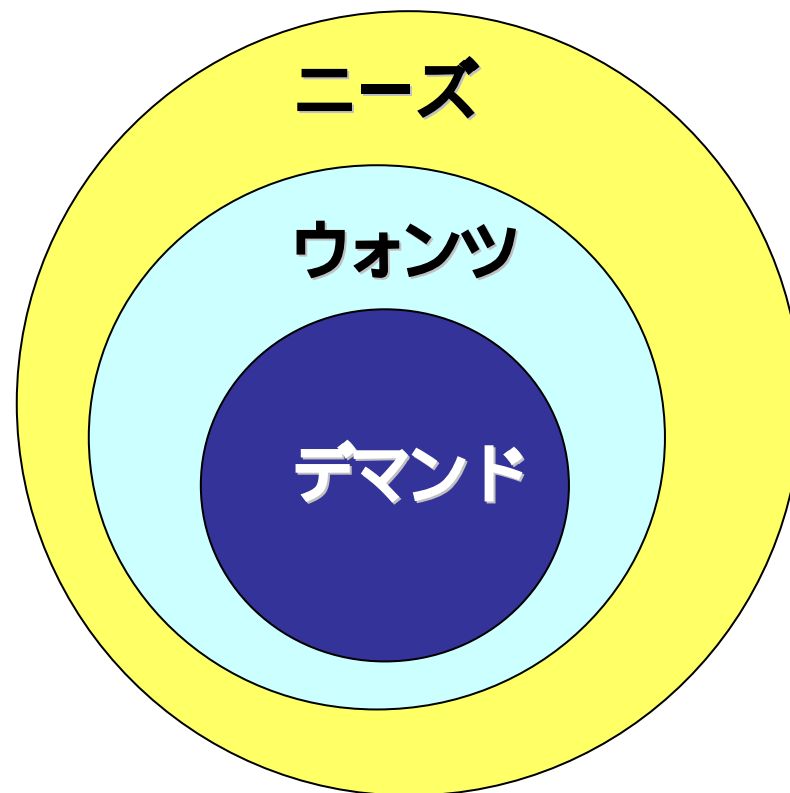
- 非営利組織としての政府、自治体にとっての消費者 (Consumer) は住民 (Citizen)
- 彼らの欲求に奉仕するために
 - サービス、組織、人、アイデア等の多様な形態の製品 (Product) を
 - 適正かつ納得できる価格 (Price) 設定のもとに
 - 流通、提供する仕組み (Place) を構築し
 - それらの製品」の販売促進・コミュニケーション活動 (Promotion) を行うということであり
- 基本的には企業のマーケティング活動とその構成要素に相違はない。



ソーシャルマーケティング (ターゲットの把握)

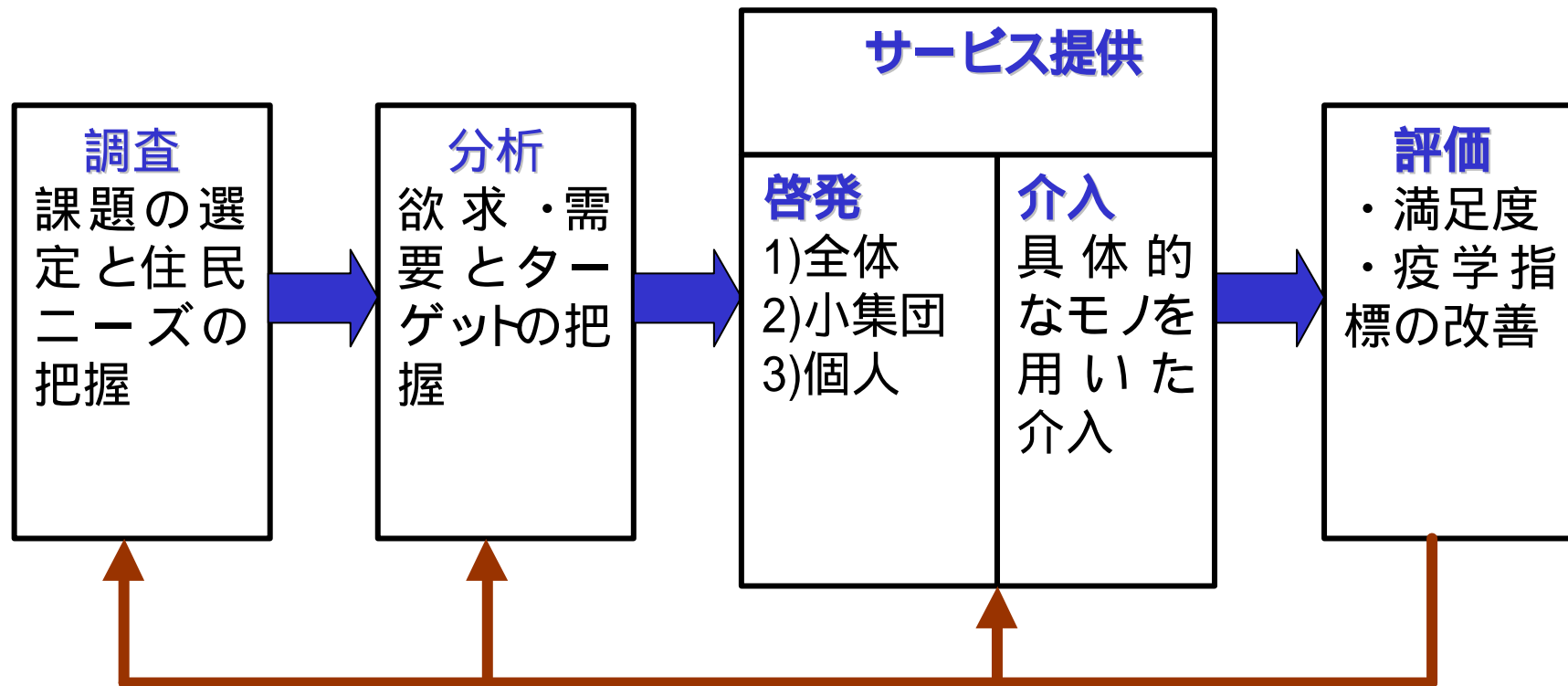
- ニーズ(Needs 必要性)
 - 生活上必要なある充足状況が奪われている状態
- ウォンツ(Wants 欲求)
 - そのニーズを満たす「特定のもの」が欲しいという欲望
- デイマンズ(Demands 需要)
 - 購買(導入)能力と購買(導入)意志に裏づけられた「特定のもの」に対するウォンツ

住民にデマンドだけを提供すべきか



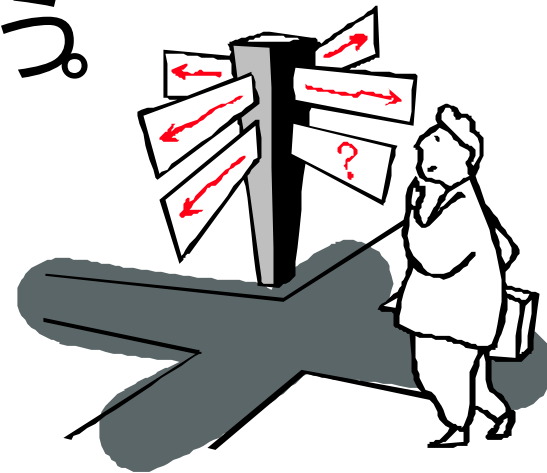
住民の気づかないニーズ (課題) の存在

ソーシャルマーケティング (手順)



グループワーク

- 今やっている母子保健事業を列挙してみましょう。
- その中で、少子化対策とそうでないものに分類してみましょう。





ねらい別に分類してみましよう

- 前提要因
 - 住民が健康行動の前提となる知識、技術を身につけ、動機を高める。
- 実現要因
 - 住民が健康を実現するために行動できる機会や環境を提供する。
- 強化要因
 - 住民が健康のために積極的な行動を強化・継続できるように支援する。



少子化対策とはなにか？

- 少子化対策はなぜしなければならないのか？
- 少子化対策事業のポイントは？

優先順位を決める二次元展開法

- 根拠はなにか（法律 住民のニーズ）
- グループに分けられるか（まとめられるか）
- 優先順位は
 - 重要度
 - 緊急度
 - 解決可能性
- 企画立案する課題を決める

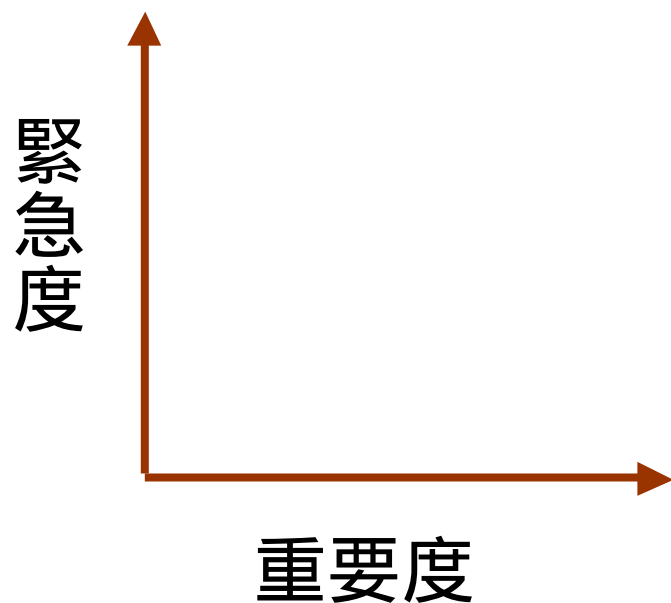


緊急度

重要度

グループワーク

- 列挙した母子保健を二次元展開法を用いて、優先順位を決めましょう。





再構築にどのような事項が必要か

- 評価結果
- 法律
- 他の事業との関連
- 予算
- 実施可能性

他にどのようなことがひつようでしょうか？

- 他の市町村の事業情報



再構築をしてみましよう

- 目的の明確化
- 期待される効果
- 実施計画
 - 実施内容
 - 評価方法
 - 予算
 - マンパワー

グループワーク

課題 企画案の作成

- 「少子化対策事業」を提案するための企画案の作成
- 市町村の規模などを設定する
- 企画案の作成 A4 2枚
- 発表10分 何をつかってもよい



企画案の作成 (1)

- 問題点の分析
 - 住民のニーズ
 - 科学的根拠
 - 対象者の行動・地域の環境アセスメント
 - その行動をおこさせる要因 (前提、実行、強化)
 - 首長の方針、地域性など
 - 問題解決能力 (資源 (人、物)、時間、予算)
 - キーパーソン



企画案の作成 (2)

- キャッチフレーズ
 - 魅力的で内容がわかることば
- 目的、ねらい
- 期待される効果
- 具体的な内容
 - いつ、どこで、誰が、誰に、何をする
 - 費用
- 評価方法
 - 段階的な評価 (健康・QOL、行動・知識、環境)



さあ はじめよう



- 本日午後4時30分からの保健担当者会議で担当者から「少子化対策事業」が提案されます。
- 皆さん、ご参加の上、ご意見をお出しください！



住民のエンパワーメント

- 住民のエンパワーメント

住民が自分達の生活に関わる問題を、自分達
力で解決したりコントロールしたりすることにより自
信を持ち、新たな問題に対する問題解決能力を高
めること

- 個人のエンパワーメント
- 組織のエンパワーメント
- コミュニティーのエンパワーメント